



令和5年9月20日

「創作ダンスで校歌を残すプロジェクト」が第17回キッズデザイン協議会会長賞にノミネート

この度、宮崎大学教育学部高橋るみ子研究室と宮崎大学大学院教育学研究科を修了した3人が結成したコンテンツポラリーダンスカンパニー「んまつーポス」が、対馬博物館と宮崎大学発ベンチャー企業 一般社団法人namstrops(代表理事:高橋るみ子/宮崎大学)とパートナーシップを組んで展開した「創作ダンスで校歌を残すプロジェクト」が「第17回キッズデザイン賞」のキッズデザイン協議会会長賞にノミネートされましたのでお知らせします。

このデザインの中心を担った「んまつーポス」は、高橋るみ子氏(一般社団法人namstrops 代表理事/宮崎大学産学・地域連携推進機構客員教授)、豊福彬文氏(宮崎大学国際連携センター客員研究員)、野邊壮平氏(透明体育館きらきら/国際こども・せいねん劇場みやざきエグゼクティブディレクター)および児玉孝文氏(MIYAZAKI C-DANCE CENTER 代表理事)が2006年に設立した団体で、国内外から高い評価を受けています。

9月20日(水)に、各賞の受賞者(団体)が発表され、9月27日(水)に、東京都内にて表彰式およびシンポジウムが開催されますことになっていますので、メディア関係者の皆様におかれましては、同団体を注視していただくとともに、取材について検討いただければ幸いです。

【第17回キッズデザイン賞表彰式・シンポジウム】

○日 時：令和5年9月27日(水) 10:00-12:00<表彰式>、13:30-15:00 <シンポジウム>

○場 所：六本木ヒルズ49階「アカデミーヒルズ49」・オンライン配信(Zoom)

キッズデザイン賞(主催:特定非営利活動法人キッズデザイン協議会、後援:経済産業省、消費者庁、内閣府)とは、「子どもが安全・安心に暮らす」「子どもが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」ための製品・建築・空間・サービスを、広く社会へ伝えることを目的として、平成19年(2007年)に創設された顕彰制度です。第1回(2007年)から第17回(2023年)までの県内受賞数は10作品。その中で、「んまつーポス」は、2017年から今回の受賞で8作品、7年連続受賞(2018:キッズデザイン協議会会長賞、2019:経済産業大臣賞)となります。豊福(んまつーポス代表)は、「全国総数をみても、宮崎県は子どもにやさしい街とは言えない・見えない。SDGsが掲げる“誰一人取り残さない”世界の実現のために、県内の受賞数を増やし、“2030年、キッズデザインのある街・みやざき”にしていきたい。」と述べています。

【発信元】

宮崎大学企画総務部総務広報課(後田)

TEL:0985-58-7114

e-mail:kokuhou@of.miyazaki-u.ac.jp

【取材申し込み先・問合せ先】

んまつーポス 代表 豊福彬文

TEL:090-6894-8414

e-mail:info@namstrops.com